

## 第15回 徳島市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 会議結果

### 1 と き

令和2年8月13日（木）18時00分～18時15分

### 2 と ころ

徳島市役所 13階 大会議室

### 3 出席者

市長、第一副市長、第二副市長、危機管理局長、各部局長及び理事など計20人

### 4 議事内容

#### ■ 事務局からの状況報告（県内での新たな感染者について）

例目	年代	性別	職業	居住地 (保健所管内)	発症日 症状	発症2日前からの 行動歴
63	60代	男	農業	阿南	8/9 咳	—
64	30代	男	会社員	徳島	8/8 咳 咽頭痛 頭痛 全身倦怠感	・8/4県内で仕事に従事。 ・8/5岡山県内で仕事に従事。 岡山県内から帰県。 ・8/7～8/10県内で仕事に従事。
65	20代	男	医療従事者	阿南	8/10 発熱 咽頭痛 頭痛	・8/8県内で仕事に従事。 ・8/9友人と外出。
66	80代	女	無職	徳島	8/8 発熱	—
67	80代	女	無職	徳島	無症状	—
68	90代	女	無職	徳島	無症状	—
69	30代	女	介護士	徳島	8/4 発熱	・8/2,3,7,8県内で仕事に従事。
70	60代	男	介護施設職員	徳島	8/5 発熱	・8/3,4,7県内で仕事に従事。

※ 黄色マーカー部分：本市に居住する感染者

## ■ 各部局長からの状況報告

### ① 保健福祉部長

介護保険課では、従前より県等と連携して、所管する介護関係施設に対して感染予防に関する周知を行ってきたが、今回、介護関係施設から感染者が発生したことを受け、今後においても県・事業者と連携して、一層の感染予防の周知徹底に努めていきたい。

### ② 危機管理局长

夜に発熱症状が現れたものの、翌朝に解熱したために出勤された方も居る模様。

このように発熱症状が現れた場合は、翌朝に解熱しても、罹患しているリスクがあるものと思われるため、このような場合は出勤させず、健康観察を徹底していただきたい。

## 5 市長からの指示事項

本日、徳島県から8名の新型コロナウイルス感染者の発生が報告され、このうち、本市でも4名の感染者が確認された。

これにより、県では10日連続の発生となり、本市としても一日当たりの新規感染者数としては過去2番目の感染者数となった。

人の移動が活発となるお盆期間に入り、市民・事業者に、いかに感染予防に取り組んでもらえるかが、今後の感染拡大の阻止につながる。

そこで、私から2点指示する。

1点目は、お盆を迎え、帰省してきた親戚等との会食や外出の機会もあるかと思うが、今一度、感染拡大防止の取組、特に3密の回避、体調管理の徹底を職員が率先して実践するように周知すること。

2点目として、市民が利用する施設を所管する部局において、施設利用の運用基準の遵守を徹底し、施設利用者から感染者を出さないという意識を持って、感染拡大の防止に努めること。

今が、感染拡大を防ぐ正念場である。職員一丸となってウイルスの封じ込めに取り組んでいくこと。

また、危機管理局长から報告があったように、発熱症状が現れた場合は、翌朝に解熱しても罹患しているリスクがあるものと考え、このような場合は出勤させず、職場に報告させるとともに、健康観察を徹底させること。これに伴い、各部局等においては、所属職員に対して、朝の検温に加えて夜の検温の実施についても周知徹底すること。

## 6 開催状況

